

2022 年 9 月 9 日

《建築鉄骨製品検査技術者》実技・更新試験の試験体一部変更について

鉄骨技術者教育センター

これまで、木製柱試験体（SRC 柱模型）、鋼製柱脚試験体、溶接試験体を用いて行ってきた実技試験及び更新試験について、一部試験体を 2023 年度開催の試験より下表のとおり変更することとなりましたのでお知らせいたします。

試験体の種類	2022 年度まで	2023 年度以降
木製柱試験体	SRC 柱模型	コラム柱模型
鋼製柱脚試験体	変更なし	
溶接試験体	変更なし	

木製柱試験体（模型）の形状を SRC 柱から近年の建築鉄骨構造で主流となっているコラム（冷間成形角形鋼管）柱へと変更いたします。なお、試験項目については日本建築学会「建築工事標準仕様書 JASS 6 鉄骨工事（2018 年改定）」及び「鉄骨精度測定指針（2018 年改定）」に基づき出題されます。